



10 / 2015
19 月

Positive Impact

日本事務局設立 1 周年記念セミナー

虎の門ヒルズフォーラム ミーティングルーム 4
14:00 ~ 17:00

イベントにおける ステークホルダーエンゲージメント

サステナブルなイベントを実行するために最も重要なステップの 1 つが「ステークホルダーエンゲージメント」です。何故ならステークホルダーエンゲージメントを通じてサステナビリティにおいて重要な経済・社会・環境の課題が見えてくるからです。今回のセミナーではワークショップを通じて参加者の皆様がサステナブルなイベントへ取り組むきっかけづくりをサポートします。

- 1) ステークホルダーエンゲージメントの必要性
- 2) 国際イベントで行われたステークホルダーエンゲージメントの事例紹介
- 3) ステークホルダーエンゲージメントの体験

講師：Fiona Pelham 氏 (Positive Impact 代表、MPI International ボードメンバー)

定員：30 名

主催：Positive Impact 日本事務局

共催：株式会社セレスポ、月刊イベントマーケティング

申込み：positiveimpactjapan.myshopify.com/blogs/events

お問い合わせ先：Positive Impact 日本事務局 (株式会社セレスポ内)

電話番号：03-5974-1110 メールアドレス：pij@cerespo.co.jp

参加費
無料

定員 30 名



◆フィオナ・ペラム氏

Positive Impact 代表、Sustainable Events 社代表、MPI International ボードメンバー

2005 年、サステナブルなイベント産業の発展のために Positive Impact を設立し、サステナブル教育、さまざまな企業とのコラボレーションを創出してきました。

Positive Impact では優秀事例を国際的に広め、サステナビリティの推進に貢献しております。

2012 年ロンドンオリンピック・パラリンピックでも活用されたイベントにおけるサステナビリティに関する国際標準規格規格 ISO20121 の策定に際して、フィオナは女性として最年少の若さで議長を務めました。

2014 年 7 月にはリードメトロポリタン大学より、イベントにおけるサステナビリティにおいて名誉博士号を授与され、2015 年 1 月からは MPI (Meeting Professional International) の会員 2 万人の中でボードメンバーを務めております。サステナビリティに対する情熱の他にも、彼女のイベント産業での経験・戦略的なサステナビリティプラン、そして彼女の独自の視野は彼女が世界各国で行ってきたプレゼンテーションを通じて国際的に発信しています。